

(別紙)

平成 25 年度地域と連携した子どもの体力向上支援事業 ふりかえりシート

団体名(**あさひスポーツクラブ**)【 **児 童** ・ 未就学児 】

1. 事業名

ジュニアスポーツ教室

2. 主な活動 ※平成 25 年 4 月 5 日～平成 26 年 1 月 23 日まで

○種目別スポーツ教室

- ・陸上・バスケットボール・雪合戦教室…毎週土曜日 (9:00～11:00)
- ・体操教室…毎週金曜日 (19:00～20:30)

種目	回数	参加のべ数 (人)	1 回あたり参加数 (人)
陸上教室	11	165	15
バスケ・雪合戦教室	5	79	15
雪合戦教室	12	202	16
体操教室	39	1264	32

○ジュニア合同雪合戦交流会…平成 26 年 1 月 11 日 (土) 13:00～16:00

- ・自治区内の小学生と浜田市内のスポーツ少年団が雪合戦を通して交流をはかった
参加人数：約 100 人

○交流試合

- ・第 7 回ふくやまスポーツ雪合戦大会に参加…平成 25 年 11 月 30 日 (土)
(小学生チームはジュニアの部で準優勝・中学生女子チームはレディースの部で第 3 位
中学生男子チームは一般の部で第 3 位)
- ・第 3 回雪合戦ひろしま交流大会 in 芸北に参加…平成 26 年 1 月 19 日 (日)
(小学生チームがジュニアの部で優勝)
- ・第 12 回全国小学生雪合戦大会に参加予定…平成 26 年 2 月 9 日 (日) 岩手県で開催

3. 成果

- ・この活動を通して、幼児から高校生まだが同じ場で活動することによる縦のラインと学校や地区の枠を越えて子どもも親もつながるといふ横のラインが定着しつつある。
- ・技術の向上だけを目的とせず、子どもたちが相互に協力し活動することに重きをおいたことにより協調性やあいさつ・公共の場でのマナーの徹底などの社会性を養う場にもなった。

4. 次年度以降の展望

(今年度の取組の成果や課題を受けて、将来のビジョン、展開の方法など)

- ・来年度、学校統合により小学校が 1 校となることから、学校との連携をさらに深めたい。
- ・活動に参加する子どもの保護者も楽しめる取組を工夫する。
- ・参加する子どもの増加に対応できる指導体制の充実が必須となる。

5. 県への要望(この 1 年間で感じたことをこの機会に何でも！)

報告時期をもう少し遅めに設定していただければと思いますが、とてもありがたい事業なので、できれば単年度ではなく複数年度事業にさせていただけると嬉しいです。

また、遠方まで活動の様子を見に来てくださったことで、子どもたちのいきいきとした姿や現場の状況を直に感じていただくことができ、本当によかったと思っています。ありがとうございました。

【活動写真】



「バスケットボール教室」
低学年組はポートボールをします



「雪合戦教室」
ハイボール（高い球）を投げる練習



「陸上教室」
部活のない日は中高生も来てくれます



「陸上教室」
夏の練習後のおたのしみ！



「体操教室」
大技の練習中！



「第3回雪合戦ひろしま交流大会 in 芸北」
決勝スタート！